

産官学の連携による『サステイナブルITSに関する研究』により新たなITSの事業化の仕組みづくりに挑戦している。その状況を紹介する。

10 : 00～12 : 00 『ITSを活用した交通マネジメント』

桑原 雅夫 東京大学国際・産学共同研究センター教授

本講義では、まず最初に環境、事故などの社会問題を引き起こしている交通渋滞の特性について、事例を交えながら概説を行う。次に、Needs Orientedな交通マネジメント政策として、一般街路における駐車管理政策、信号制御、また高速道路における料金所、サグ・トンネルの自然渋滞対策をとりあげ、これらの対策についてITSがどのように関わっていくべきかについて解説を行う。最後に、これら交通対策の事前評価ツールとして注目されている交通シミュレーションについて動向を紹介する。

13 : 30～15 : 30 『ITS・センシング技術・インフォモバイルインフラ』

池内 克史 東京大学大学院情報学環教授

交通マネジメント、知的車両制御、知的安全対策といったITSの各種のサービス局面において、実環境状況の情報収集手段としてのセンシング技術が重要な役割をはたす。本稿では、まずセンシング技術のITSへの一般的な応用事例を概説する。その後、交通流計測、交通車両認識などの個別事例を詳細に紹介し、どのような技術解決がなされたか、今後どのような課題が残っているかを検討する。最後に、総合的にセンシング技術を利用して、ITSが目指す住みよい社会の基盤インフラとなるインフォモバイルインフラへの展開の可能性についてさぐる。

16 : 00～18 : 00 『ITSバーチャルプルービンググラウンドの可能性』

須田 義大 東京大学国際・産学共同研究センター教授

ドライビングシミュレータを用いることにより、ドライバーなどの人間特性のみならず、自動車の性能評価、さらに実交通環境下における様々な評価を、安全かつ迅速に行える可能性がある。このITSバーチャルプルービンググラウンドへの取り組みとして、研究室所有のドライビングシミュレータにおける、マルチボディダイナミクス車両モデルの構築、タイヤ試験機との連動、交通シミュレーションとの連携などの取り組みについて紹介する。

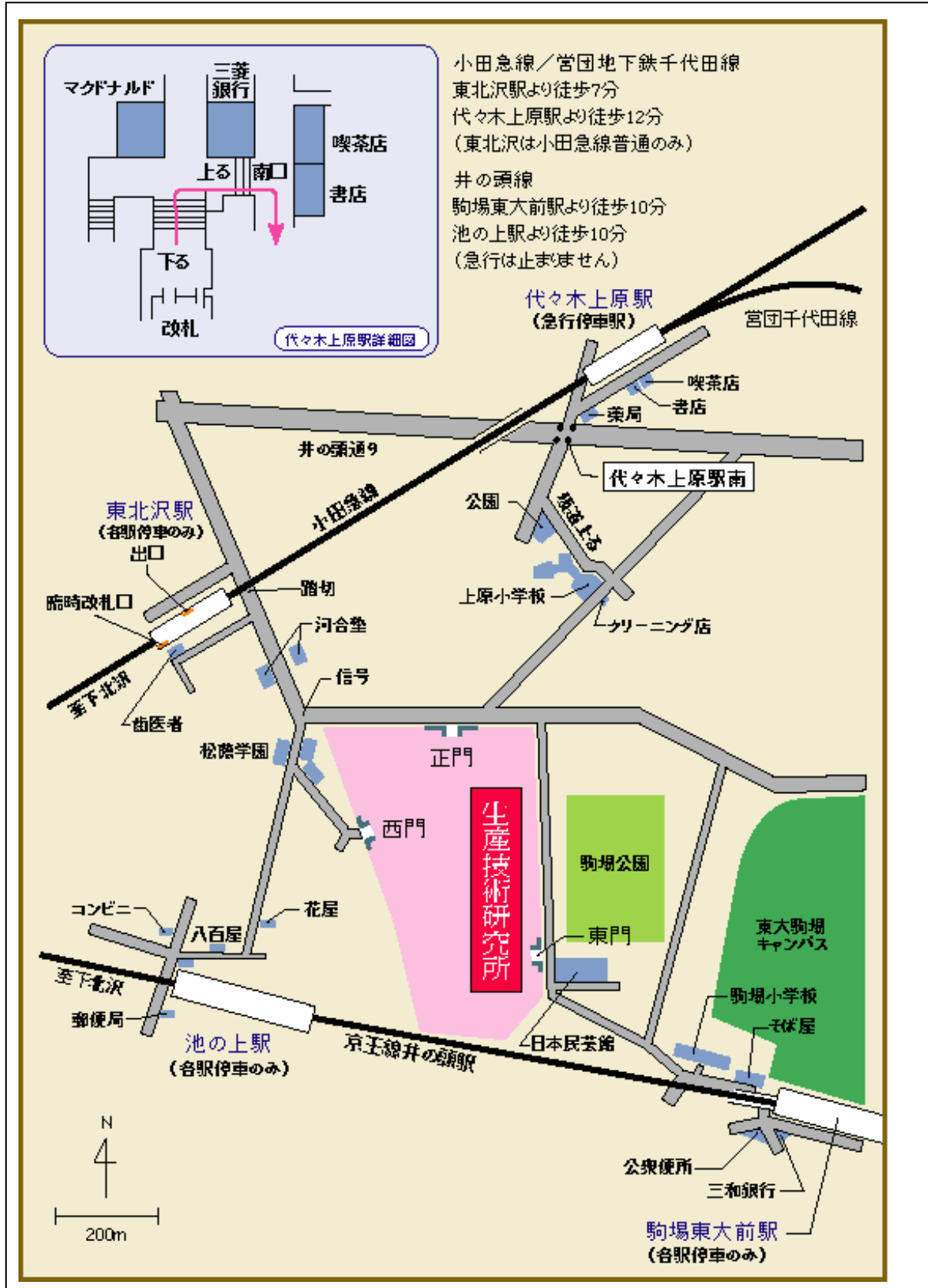
9月25日(土) 9:30~12:00 研究室見学

池内研究室 (画像処理)

須田研究室 (制御工学)

桑原研究室 (交通工学)

4. 参加費 お1人様 5,000円(資料費込み)



社会人のための ITS 専門講座 参加申込み用紙

申込みは、9月10日(金)までに、下記の項目を、FAXもしくはメールにて「社会人のための ITS 専門講座」宛 (TEL : 03-5452-6565 FAX : 03-5452-6800 Email : kyokot@its.ccr.u-tokyo.ac.jp) にご返送下さい。

なお参加費 5,000 円は当日会場受付において、現金でお支払ください。領収書を発行いたします。また、会場との関係で先着 150 名とさせていただきます。

(よみがな) 参加者 氏名	
所属	
住所	
TEL FAX	
E メールアドレス	
参加希望日程	() 9月24日(金) 9:30~18:00 専門講座 () 9月25日(土) 9:30~12:00 研究室見学 ※()内に○印をおつけ下さい。研究室見学だけでも可 です。